

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	高山市立東山中学校		
実 施 期 間	平成26年11月4日(火)～平成26年11月21日(金)		
実 施 概 要	①地域講師を招いての学習会(11月4日(火)) ②環境整備作業(11月15日(土)) ③つながりの会講演会(11月18日(火)) ④東萌祭(11月21日(金))		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	438 人	計 445 人
	地域関係者	7 人	
実 施 状 況	<p>①地域講師を招いての学習会について</p> <p>・第3学年総合的な学習の時間「郷土の未来を語る会」に向けての学習の一環で、地域講師を招いての学習会を実施した。この「郷土の未来を語る会」は、中学校3年生が、地域の良さや地域の課題を見つめながら、これからの郷土について考え、提言をしていく学習である。生徒たちは、高山市全域にインタビュー活動に出て、広く高山市のよさや課題について考え、今後の高山市について考えていく視点として①防災、②観光、③産業(伝統産業)④産業(農業)⑤伝統継承、⑥文化継承、⑦国際化の7つの視点を持ち、自分が一番考えていきたい視点について選択した。</p> <p>・11月4日(火)はそれぞれの視点について学びを深める学習として地域の講師をお招きし、講話を聞いたり、質問に応じてもらったりした。地域講師の方には、それぞれの視点の現在の状況等を語っていただいた。①防災は、市役所危機管理室の方を、②観光は、ホテル業の方を、③産業(伝統産業)は、木工業の方を、④産業(農業)はトマト農家の方を、⑤伝統継承は、屋台組の方を、⑥文化継承は、郷土料理研究家の方を、⑦国際化は、市役所海外戦略室の方をお招きした。当日は講師の先生方の熱意あるお話に生徒たちも感銘を受けた。積極的に講師の方に質問する姿があり、講師の方からも学ぼうという姿勢が伝わったとお言葉をいただいた。</p> <p>②環境整備作業</p> <p>・第1学年の保護者と学校職員、1年生一部生徒が参加し、環境整備作業を実施した。校内では、ガラス拭き作業を行い、校外では、冬に備え、樹木の雪囲い作業を行った。校内の隅々までガラスをきれいにさせていただくとともに木々の雪囲いも丁寧に行っていただいた。</p> <p>③つながりの会講演会</p> <p>・東山中学校区の保護者、学校職員、地域の方を対象に「あなたの愛が伝わっていますか～子どもの自立につながる子育ての仕方～」のタイトルのもと、親業訓練インストラクターの大洞美季氏の講演会を実施した。子どもにかける言葉ひとつで、子どもの受け取り方が変わってくることを、実</p>		

	<p>際の場合をあげながら考えた。保護者にとっても学校職員にとっても、子どもとの接し方について深く考えさせられる機会となった。</p> <p>④東萌祭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高山短大のホールにて、本校の合唱コンクールである「東萌祭」を行った。338名の保護者が参観に訪れ、盛大な行事となった。学年合唱、そして各学級の合唱、さらには三味線クラブの演奏や保護者と職員の合同合唱もあり、大変盛り上がった行事となった。
<p>成果及び課題</p>	<p>①地域講師を招いての学習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高山市の現状を知る上で、各分野での専門家の方のお話は大変貴重で、生徒たちにとってこの上ない学びの場となった。また、講師の方から「生徒たちの学ぼうとする姿勢が伝わった」という声があがるなど、講師の方にとっても刺激を受ける時間となった。 ・講師の方との打ち合わせが不十分で、「もっと生徒たちの声を聞く時間がほしかった」という声もあった。活動時間も含め、講師の方とは入念に打ち合わせをし、活動内容について考えていく必要がある。 <p>②環境整備作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方のご協力で、気持ちよく学習できる環境にさせていただいた。また生徒にも環境整備作業の様子を伝え、感謝の気持ちをもつ場となった。参加生徒が一部であったので、今後生徒の参加の在り方も考えていきたい。 <p>③つながりの会講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者や地域の方にとっても子どもへの声のかけ方や日頃自分たちが使っている何気ない言葉について見直す機会となった。「さっそく家で実践したい」という声も聞かれた。参加者をさらに増やしていくとよい。 <p>④東萌祭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの保護者の参観があり、感想にも「生徒たちの成長に感動した」や「どの学年の発表も、そして合唱だけでなく三味線や吹奏楽の発表もよかった」など、好評であった。「PTAと職員の合唱に感動した」という声もあり、学校と保護者とのつながりを深めることができた。また、卒業生の参観があり、合唱への感想だけでなく「今の仲間を大切にしてほしい。今得た友が一生のものになる」等のメッセージを残してくれるなど、東山中学校としての伝統を感じさせる場面があった。 ・地域の方への発信の場ともとらえ、会場に入れる人数により制限はあるだろうが、地域の方の参加も考えていけるとよい。また、三味線クラブの発表など、地域講師の方のお力添えがありがたい。こうしたつながりを大切に継続していきたい。